

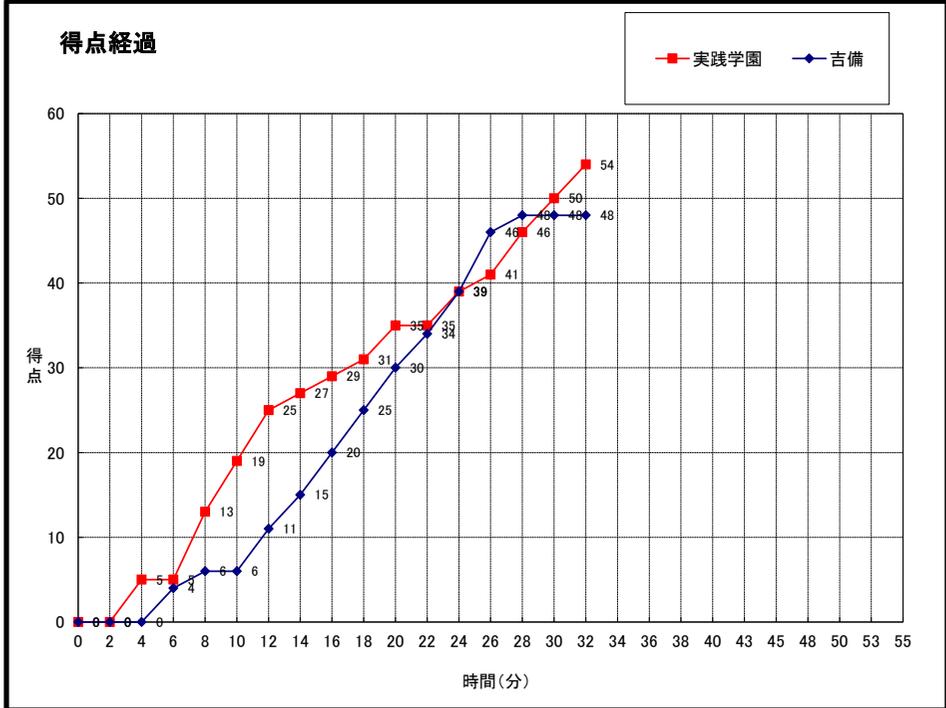


令和元年度全国中学校体育大会 第49回全国中学校バスケットボール大会

開催場所: 和歌山ビッグウェーブ WE
試合区分: No. 117 男 予選A
期 日: 2019(R01)年8月23日 (金) クルーチーフ: 阿部 暢史
開始時間: 15:19 アンパイヤー: 東出 剛佳、宮崎 洸丞
終了時間: 16:39

実践学園 (東京都)						吉備 (和歌山県)									
○ 54						● 48									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	堀内 星河	29	0	13	3	3	4	*	上野山 波空	11	0	5	1	1
5		テーブス 流河	-	-	-	-	-	5		井原 碧月	-	-	-	-	-
6	*	竹田 光騎	0	0	0	0	2	6		堀田 希道	0	0	0	0	1
7		榮田 敏久	0	0	0	0	0	7	*	長井 颯汰	4	0	2	0	0
8	*	大石 凌仁郎	10	0	5	0	2	8		一角 紘大	-	-	-	-	-
9	*	岡田 新	4	0	2	0	1	9		青石 一樹	-	-	-	-	-
10		新納 達彦	3	0	1	1	0	10	*	関 慶吾	12	2	3	0	3
11		櫻井 銀河	-	-	-	-	-	11	*	藤井 基	8	2	1	0	1
12		小林 憲真	-	-	-	-	-	12		榊 壮真	-	-	-	-	-
13		吉岡 竜輝	-	-	-	-	-	13	*	稲垣 叶大	9	0	4	1	3
14		神谷 望	-	-	-	-	-	14		二階 俊輔	4	0	2	0	0
15	*	小泉 広翔	8	0	4	0	2	15		木元 凰獅	-	-	-	-	-
16		南澤 空	-	-	-	-	-	16		山本 叶歩	-	-	-	-	-
17		上村 鳳	-	-	-	-	-	17		柚木 悠音	-	-	-	-	-
18		醍醐 岳志	-	-	-	-	-	18		吉武 彩陽	-	-	-	-	-
HC		森 圭司	0	0	0		0	HC		江川 将他	0	0	0		0
合計			54	0	25	4	10	合計			48	4	17	2	9

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

予選リーグ、実践学園(東京都)と吉備(和歌山県)の対戦。

第1Q、実践学園はオールコートマンツーマン、吉備はハーフコートマンツーマンでスタート。両者一歩も譲らない激しい攻防で、スタートから2分半両チームノーゴール。実践学園は#15の先制点を皮切りに、#4を中心に攻撃を展開していく。一方、吉備は#7のカットインで初得点。9-4と実践学園がリードしたところで、吉備が1回目のタイムアウト。その後、攻撃の中心であった吉備#7が負傷により交代。13-6で第1Q終了。

第2Q、実践学園が#4、#15の攻めから3連続得点で流れを掴む。吉備は果敢に攻めるが、シュートが決まらない。実践学園が14点差と広げ、吉備は2回目のタイムアウト。流れを掴みたい吉備が#4、#11、#13、#10と連続ゴールを決め、一気に7点差に詰め寄り、29-20で終了。

第3Q、吉備#11の3Pシュート、#13の得点で一気に4点差まで詰めるが、実践学園は#4の3連続得点で主導権を譲らない。吉備の#10、#14の連続得点により、ついに1点差。すかさず実践学園はタイムアウトを取るが、流れを掴んだ吉備が#4の得点により35-36とついに逆転。一進一退の攻防が続く中、39-39で終了。

第4Q、吉備は#13ドライブ、#11の3Pシュートで一気に流れを掴み、41-48となり実践学園がたまたらタイムアウト。その後、実践学園の追撃により、46-48となる。ここで吉備がタイムアウト。混戦の中、均衡を破ったのは実践学園#4。ゴール下を支配し、連続得点から6点差でタイムアップ。54-48で実践学園が勝利した。大声援の中で勝敗が最後まで分からない白熱した試合を展開した。見ごたえのある素晴らしい一戦であった。

担当者: 金山 卓史(和歌山県バスケットボール協会)